

日中科学技術

No. 171
2019. 12. 20

発行所 日中科学技術交流協会

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町 3-1 横山町ダイカンプラザ 302 号

E-mail : jcstea2019@gmail.com (nagakiya@nifty.com)

URL : <http://jcst.in.coocan.jp/> 電話 : 090 (7629) 6260

中国南寧の広西大学に滞在して

広西大学 資源環境材料学院 教授 藤田豊久 (東京大学名誉教授)



日中科学技術交流協会には約 10 年前からお世話になり、中国語の勉強会や中国視察旅行および中国人留学生援助など感謝しております。私は東京大学を今年の 3 月に停年退職し、

現在、第 8 期千人計画で広西大学に今年の 4 月から 5 年の予定で滞在しています。広西大学の Wei Yuezhou 教授学院長が赴任にあたって世話をしてくれました。

広西大学のある南寧市は亜熱帯気候で、広州や香港とほぼ同じ緯度で約 500km 内陸に位置し、台風、地震、竜巻などの災害がほとんどありません。ただ、夏の 6-9 月は日差しが強く日陰にいないと大変暑く感じ、夕方にはスコールのような瞬間的な豪雨があります。南寧は昼休み時間が 12 時から 14 時半と長く、昼寝をすることができ午後からも快適に過ごしています。

夜は長袖とコートが必要と言われ、3 月になると南風が湿気を運び、部屋の中が驚くほどの湿気を帯びます。以前の省都は風光明媚な桂林でしたが、場所が狭いので南寧

に移動し現在は近代化のビルがどんどん建設されており人口は約 700 万人です。今年には地下鉄 3 号線が開通し、毎年 1 号線づつ新しい地下鉄が開通されている発展途上の町です。若い人が多く、地下鉄に乗り、年配者を見るとすぐに席を譲ってくれることが多く有難いです。広西大学は夏にはキャンパスの街路樹に、マンゴ、ジャックフルーツ、ライチなどの実がなります。広西大学は学生数約 4 万人、教職員数 3500 人の総合大学で、広西壮族自治区で 1 番大きい優秀な大学といわれていますが、最近ランキングがかなり低下したことから IF の高い SCI への論文投稿数増加および研究費申請と獲得への圧力が教員にはあります。高校生の全国統一試験の昨年中国全体で 1 位の学生は南寧の高校の学生だったそうです。

私が所属する資源環境材料学院は今年新しい建物の完成により、旧校舎からの引っ越しで 1 年は引っ越しに時間を要し、現在もドラフトなど実験設備の設置が行われており、電源、水道、インターネット関係工事がのんびりと行われています。大学の学期は 9 月に始まり、6 月に終わり、私は 4 月から大学院生の授業と 10 月から 3 年生の学部授業を担当しており、英語で授業は行います。学部の授業は研究棟とは別に講義棟があり、試験日を含めて 16 回あり、この授業は休めません。45 分授業をして 5 分間休憩し、45 分授業する合計 90 分

ですが、授業の開始、休憩および終了はブザーで合図されます。日本の Jabee と同じように豊富な授業をしなければなりません。一方、研究面では、私は現在、修士学生を計 7 名、博士学生 1 名の研究を直接見ておりますが、英語を使用しています。学生は大学内の寄宿舎に住んでおり、通学が容易で、課題を与えると土日も研究室に来て自分で実験をしています。

大学の研究設備ですが、どこかの学科にある大型装置はなるべく 1 つだけの設置にして皆で共通で使用できる体制を取っています。日本および欧米の最先端の理化学機器が現在の中国の主要大学では、ほとんどそろっています。費用を出して測定をお願いすることもできます。理化学機器の維持管理は資金の潤沢性と装置担当者の人数から日本よりもはるかに良く、装置を使用しやすくなっています。ただ、中国製機器は故障しやすいので外国製品を主に購入しており、購入にあたっての関税は高いようです。研究室は私個人の部屋もありますが、必要な実験や機器は各種の部屋に行き研究できる良好な環境にあります。中国の大学における研究費は毎年増加し、研究開発費は 2016 年度で中国は約 45 兆円と日本の 18 兆円を大きく超えています。論文数および論文引用数も米国に次ぐ世界 2 位です。中国における研究者 1 人あたりの支援者も 5 倍といわれています。現在、日本ではノーベル賞受賞者は増加していますが、将来、中国からのノーベル賞受賞者が増えるかと予測されます。

ところで、私の研究テーマは資源リサイクル、水などの環境浄化、磁性流体材料関係などで、学生やスタッフと研究しています。リサイクルにおける分別は今年、上海でようやく開始され、他の地区では燃えるゴミと燃えないゴミを分別して入れる箱はありますが、集める時に収集車が一緒に混合して運搬している状況です。研究室ではこれから多く排出される電子廃棄物のリサイクルの研究をしています。また、大気汚染は以前よりも良くなりましたが、北京や上海では朝霧が発生し、遠方のビルがかすんでいます。南寧は中国の南端にある

ので、大気汚染は少なく良好ですが、水処理の研究は必要です。広西省は、アルミニウムやレアメタルが多く産出され、これらを利用した材料研究が多く行われています。また、南方の動植物の研究も盛んで、私も各種果物廃棄物を利用した研究を行っています。私は中国語が片言しかできないので、日本語のわかる秘書に各種、助けてもらっています。中国では研究費申請に膨大な量の過去の文献や目的についての説明を必要とします。日本語で 1 ページ書いたものが中国語に訳してもらくと 3 分の 1 に減ってしまいます。中国研究者が review を多く書いている理由の 1 つは、研究費の申請に多くの文献検索が必要であるからかもしれません。以下の写真は研究室の皆と会食している写真です。寄宿舎で暮らす学生は、博士は 1 人部屋ですが、修士は 2 人から 4 人部屋、学部生は 4 人から 6 人部屋と団体で暮らしています。



大学構内はおよそ 2 km x 2 km の面積で、構内には学生の寄宿舎、教職員宿舎、各種売店、市場、ホテルがあります。食堂は大学の各所にあり 1 食 200 円程度で十分です。私は家内が時々来るので家族用の宿舎に住み、大学が構内の約 180m² の宿舎を無料で提供してくれています。南寧では 1 階に人は住まずに、高床式のように 2 階から住む住居が多く、虫などの侵入を防ぐのに効果的で、2 階が 1 階となっている場合があります。情報面では、中国のネットから google, yahoo などとはつながらないので、日本で契約した VPN で google 検索を使用しています。どの VPN を使用しても時々接続が途切れることがあるようですがそれほど問題にはなりません。また、日本の TV はチューナーを契約して見ることができ、2 週間ほど前の TV も録画されており、か

なりのチャンネルが日本にいる時のように on time で見ることができます。日本の食材やお酒も南寧市中心の万象城のスーパーに行けばほとんど手に入ります。また、病院に行き治療が必要となるときがありましたが、保険がなくても血液検査をして薬をもらい数千円程度の費用ですみます。

今年是中国建国70周年で記念日の前に、各省から中国に貢献している外国人が北京の人民大会堂に招待され外国人の現状の紹介や食事会が開催されました。広西自治区からは10人程度参加し、写真を以下に示します。記念コインの10元も発売されました。大使館関係者を含む千人あまりの人が集合し人民大会堂で会食と副総理による講演が行われました。南寧市に住む日本人は私が赴任してからお会いした人は7名で、南寧にある日本との工業会に属する日本人を合わせても約10人程度しかいない状況です。10年前は日本からの直航便もあり、その頃は熊本、岐阜、秋田、東京などと姉妹都市などを結び多くの交流があり多くの日本人が住んでいたそうです。日本人に会うことは日本の大学の春

および夏休みに中国語短期研修に来る人と南寧の会社に短期的に訪問する人のみです。ただ、日本語を学ぶ南寧の若者が増えています。日本の漫画や映画などの情報技術が大きく影響しています。インターネットの普及が若者に大きく影響し、コンピューターや通信を含む IOT 技術の発展は中国では目覚ましいものがあります。買い物には現金を使う人はほとんどおらず、ほとんどがスマホ決済です。

最後になりますが、日中科学技術交流協会をはじめとして、年配者から若い人まで地道な日中の交流と友好が継続することを期待します。(協会会員)



最後の元号

元協会理事、元 NPO 法人水環境技術研究会理事長、元 NPO 法人信濃川大河津資料館友の会理事長、長岡技術科学大学名誉教授 早川 典生

今年、平成天皇が退位をする年であり、これにより、現在の元号平成も新しくなる年である。新しい元号はどうなるのか、早くもマスコミ界では大きな話題となっている。

日本人にとって元号とはどういう価値観、こだわりのあるものであろうか。そして、個人としてどういう態度で接すべきか、この話はなかなか出てこないような気がするところである。ここで私個人の元号に対する考え方を一言いわせてもらおう。私は1938年旧満州国で生まれた。その結果、日本敗戦後私の両親は日本の土を踏めなかった。それだけの過去を持てば私が年号というものに、合理主義的な見方でしか接

しできない、ということをお分かりであろう。現在、世界でただ一つ採用されている元号制、それよりも普遍的な性格を持つ西暦の方が、はるかに便利、わかりやすく、過去社会、未来社会の双方を描くのに便利であり、就中将来像を描くのに適していることに異論のある人は少ないのではないかと。

それでも日本では元号がかなりの長い間続くのではないだろうか。そもそも元号は中国で考えられたものである。その歴史はもちろん日本のそれよりはるかに古い。しかしながら、中国における元号制は、新中国、中華人民共和国が誕生するに従い、終焉の日を迎える。しかしながら、それより十数年早く、現在の中国東北部に「満州

国」が誕生していた。私は何年かにわたる中国との付き合いの中で、この満州国の元号に触れる機会を得た。それを書くことにより、元号の持つ現代な意味を考えてみたいというのがこの小文の趣旨である。

私が 1946 年の末、日本へ向かってのつらい旅路から、再び中国を訪れたのは、1993 年 1 月であった。実に 47 年間、私は「忘れなさい」、と言われて育ったその地を再び見ることができたのだ。それから今まで、私は中国に 40 回近く旅をした。その多くは大学在勤時代の中国側との共同研究であった。また何回かは昔住んでいた土地のあたりを訪ねる旅であった。その中でも私の父が強制労働をさせられて死んだシベリアの収容所跡への旅路も忘れ難いものであった。そしてその時、一緒に行った I さんは 1944 年に旧満州に開拓団の一員として、家族ともども渡り、ご本人はソ連参戦と同時に現地徴兵されて、後にシベリアに抑留されたのだが、ご家族の大部分は逃走中に亡くなられたのだった。彼は言った。「わたくしは実のところ、その後一度も中国を訪れていないのです。」私はそれを聞いて、「私がお連れしましょう。」という言葉が自然に出たのだった。その旅は I さんご夫婦と、中国に残留しながらも、日中国交回復以前に帰国していた I さんの妹さん、と私の 4 人の旅であった。

旅行はハルビン市からマイクロバスに乗り、東北方向へ 400 キロほど行った依蘭（イーラン）という町まで行く。I さんの居た開拓団はこの町の東 100 km あまりのところにあつたという。依蘭は県であったか、私たちはまずその役所を訪ねた。役人は別に迷惑そうな顔もせず、古い書類のコピーしたものを持って見せてくれる。そこには、戦争の終る前、日本からやってきた開拓団の人数、どこから来たのか、どこへ落ちついたのか、などが詳細に書かれてある。戦後の革命の時代を経て、こんなものがまだ残っているのか、と我々は驚嘆した。その表の一番左欄は開拓団が到着した日付である。よく見ると、先頭に漢字が二文字ついていて、その後に二ケタの数字が書いてある。この漢字は何だ？元号ではない

か。それは間違いなく満州国の元号であった。

旧満州国は 1932 年 3 月 1 日に建国し、この年を大同元年とした。この建国の際には、日本の軍人がおぜん立てをしたようである。満州国はその後 1934 年 3 月 1 日に盟主である清朝の末裔溥儀が皇帝に即位すると、同日付けで康徳元年と改められた。中国風の元号に改めたのであった。この元号は満州国が滅亡する 1945 年(康徳 12 年) 8 月まで続くのであった。

これはどうしたことであろう。新中国（現在の中華人民共和国）においては、満州国は旧日本軍により作られた実態の無い政権であるとし、これを「偽満」「偽満洲」と称し、その存在をほとんど認めない主意である。この様な状況の中、政府の文書の一部とは言え、満州国の元号がそのまま残っているとは。わたくしは驚き、何と云ってよいのか言葉を失った。この時対応してくれた係員は大変親切な人であり、翌日には日本人公墓にも案内してくれた。

私は考える。元号は、私たち普通の人間にとって何を意味するのであるだろうか。一つだけ言えるのは、元号はアイデンティティを与えるということである。よく言うではないか。昭和時代にどんな歌曲がはやったかとか、いやそれはやっぱり、大正時代だよ、とか。

一方で、何年何月何日のことを正確に言う時には元号はあまり役に立たないのではないか。

「この流星群は次回は x 年後の 203 x 年にまた現れます。」これを元号付きでいう人はいないであろう。おそらくはこのアイデンティティが元号の与える最もよい印象ではないだろうか。あの依蘭の役人も、あの表を見せることにより、同じ世代のことを話題にしているという少しばかりの喜びを（本人はあまり大きくそれを表さなかったから）分かち合えたのではないだろうか。そういう元号、わが国ではこれからいつまで続くのか分からないが、アイデンティティを共有する道具として良しとするものではないか。

（本稿は早川先生の絶筆となりました）

早川典生先生のご逝去を悼む

一般社団法人日中科学技術交流協会 会長 有山正孝

当協会元理事・長岡技術科学大学名誉教授 早川典生先生が 11 月 19 日、お亡くなりになりました。享年 81 歳でした。心からご冥福をお祈り申し上げます。

早川先生は 1962 年に東京大学工学部土木工学科をご卒業後、東京大学大学院・米国ミネソタ大学大学院において更に研鑽を積まれ、1970 年 Ph.D. をご取得後、ミネソタ大学でリサーチフェロー、カナダのウォータールー大学でポスドクとして研究を続けられました。1973 年ご帰国、工業技術院を経て 1981 年から長岡技術科学大学で助教授・教授として 23 年間、教育・研究に専念されました。

先生はご専門の水理水工学、農業工学、自然災害科学などの分野で数々の業績を挙げられました。2004 年定年ご退官の後には特定非営利活動法人水環境技術研究会理事長、同信濃川大河津資料館友の会理事長として引き続きご研究の傍ら、啓蒙活動にも力を注がれました。

日中交流に関するご活動として特記すべきは 1998 年から 2014 年頃にかけて実施された黒竜江省水利庁との水利科学技術に関する共同研究・合作事業です。この活動に先生は特別の感懐をお持ちであったと拝察されます。先生は 1938 年、当時の満州国、すなわち現中華人民共和国黒竜江省の齊齊哈爾市若しくはその近傍で生を受け、1945 年の日本敗戦までその地に過ごされました。先生が幼少期に如何に苛酷な体験を為されたかは想像に難くありません。お父上は抑留されてシベリアで命を落とされ、先生はつらい旅の果てに 1946 年末、ただお一人帰国されたと伺っております。言語に絶する悲惨なご体験を乗り越えて専門の道に進まれ、そのご専門を中国の大地に活かすために 47 年の後、再び黒竜江省の土を踏まれた

先生のご心中は察するに余りあります。

先生は当協会が特定非営利活動法人として法人格を取得した 2006 年から一般社団法人に改組した 2019 年まで、当協会理事としてご尽力くださいました。旅費も差し上げられないのに度々遠路長岡から理事会にご出席頂き、貴重なご意見を頂戴しました。中国人留学生研究奨励賞の選考委員としてもご尽力いただいたと承知しております。

不幸にして今年初めころから先生はお身体に異変を感じられ、入退院を繰り返しておいでになったとのこと。7 月、当協会の改組に際し引き続き理事ご就任をお願いしましたところ、初めてご体調の事を漏らされ、「その職に耐えられそうにないから」とご辞退になりました。その際には「体調が許せば選考委員は務めてもよい」と言ってくくださったのですが、病勢俄かに改まり、ご他界になりました。まことに残念です。

先生は、厳しい歴史の現実を、身を以て経験された貴重な証人のお一人でした。もっとお話を伺っておけばと悔やまれます。

先生のご生涯を偲ぶとき、「歴史を繰り返さぬように力を尽くすのが生き残った者の務め」と語りかけておいでのように思われます。その声なきお言葉を確り受け止めたいと思います。

先生、安らかに眠りください。

第3回理事会

2019年10月30日

第1号議案 2019年度中国人留学生研究奨励賞について

藤崎副理事長より今年度の募集方法、応募状況について報告があり、次いで審議の結果、選考委員会を設置し藤崎副会長を選考委員長に選任すること、選考委員の人選と委員会の開催日程等は選考委員長に一任することを決定した。

第2号議案 顧問の選任について

会長は定款第35条により下記の4名を顧問に選任することを提案し、審議の結果、満場一致を以てこれを可決した。

有馬朗人、井形直弘、鈴木伸、堂山昌男(敬称略)

なお任期は2020年度に関する定時社員総会の終結の時までとする。

第3号議案 会員の入会承認基準について

会員の入会基準に不備の点が認められるため改めてこれを検討し、次回理事会までに修正案を作成することとした。

以上

訃報

当協会元理事早川典生先生におかれましては2019年11月19日、ご逝去になりました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈りします。

中国祝日カレンダー

2020年

祝日	休暇期間
元旦	2020年1月1日
春節	1月24日~1月30日 7連休
清明節	2020年4月4日~4月6日

	3連休
労働節	2020年5月1日~5月5日 5連休
端午節	2020年6月25日~6月27日 3連休
中秋節	2020年10月1日~10月8日 8連休
国慶節	2020年10月1日~10月8日 8連休

2021年

祝日	日付	連休日数
元旦	2021年1月1日(木)	3連休
春節	2021年2月12日(金)	7連休
清明節	2021年4月4日(日)	3連休
労働節	2021年5月1日(土)	4連休
端午節	2021年6月14日(月)	3連休
中秋節	2021年9月21日(火)	3連休
国慶節	2021年10月1日(金)	7連休

目次

- 中国南寧の広西大学に滞在して
広西大学教授 藤田豊久 1
- 最後の元号
長岡技術科学大学名誉教授 早川典生 3
- 早川典生先生のご逝去を悼む
協会会長 有山正孝 5
- 第3回理事会 6
- 訃報 6
- 中国祝日カレンダー2020, 2021 6